

平成30年度3月補正予算(No.2)の概要

国の補正予算による国庫補助金を活用した畜産振興対策及び道路整備並びに土地開発公社からの用地買戻し、特定目的基金への積立て等について補正予算を計上するとともに、執行残額の整理及び継続費、繰越明許費の補正等を行うもの

一般会計 総額 102,000千円

(以下単位は全て千円)

補正前	補正額	補正後	補正額の財源内訳	
			特定財源	一般財源
298,445,000	102,000	298,343,000	445,151	343,151

* 歳入予算の主なもの

				主 な 内 容	
1	国有提供施設等所在市町村助成交付金	35,460		国有提供施設等所在市町村助成交付金	32,940
2	国庫支出金	190,596		都市計画道路等整備事業補助金	147,347
				公民館改修事業補助金	112,889
				道路改良事業補助金	30,855
				児童扶養手当負担金	73,333
				保育所等整備交付金	91,255
3	県支出金	51,225		道路維持事業補助金	101,101
				畜産・酪農収益力強化整備等特別対策事業補助金	31,821
4	財産収入	32,681		社会基盤整備臨時交付金	30,000
				普通財産一般	27,320
5	寄附金	13,800		子ども・若者未来基金寄附金	13,300
6	繰入金	236,516		産業集積促進基金繰入金	83,144
				都市交通施設整備基金繰入金	130,000
				地方道路等整備事業債	365,900
				一般単独事業債	262,200
				公共施設等適正管理推進事業債	131,400
7	市債	56,100		公共事業等債(補正予算債)	78,600
				地方道路等整備事業債(補正予算債)	12,800
				公共事業等債	410,800
				緊急防災・減災事業債	474,200

* 歳出予算の主なもの

				主 な 内 容	
1	防災対策普及啓発推進事業 (繰越明許費設定) (危機管理課)	12,000		社会資本整備総合交付金の追加に伴い、水防法改正による相模川、境川、鳩川、道保川の洪水ハザードマップの改定を前倒しして行うもの	
2	畜産振興対策事業 (繰越明許費設定) (農政課)	31,821		国の平成30年度補正予算による畜産・酪農収益力強化整備等特別対策事業補助金を活用し、地域ぐるみの高収益型畜産体制(畜産クラスター)の取組を行う事業者へ補助を行うもの	
3	道路維持管理計画事業 (繰越明許費設定) (津久井土木事務所、中央土木事務所)	80,749		国の平成30年度補正予算による社会資本整備総合交付金を活用し、「相模原市道路施設長寿命化修繕計画」に基づく道路施設(冠水情報装置)及び道路における災害危険箇所の詳細設計並びに対策工事を前倒しして行うもの	

4	道路改良事業(箇所指定) (繰越明許費設定) (道路整備課)	142,265	防衛施設周辺民生安定施設整備事業補助金の追加に伴い、道路改良事業を実施するとともに、土地開発公社が取得した用地の一部を買戻しするもの
5	都市計画道路整備事業(箇所指定) (繰越明許費設定) (道路整備課)	1,278,612	国の平成30年度補正予算による社会資本整備総合交付金を活用した市道相模氷川電線共同溝整備に係る経費や、同交付金の増額に伴う県道52号(相模原町田)の用地取得に係る経費を計上するとともに、土地開発公社が取得した用地の一部を買戻し、公共用地先行取得事業特別会計からの買戻しを行うもの
6	道路改良事業(市内一円) (緑土木事務所)	103,833	土地開発公社が取得した用地の一部を買戻しするもの
7	準用河川鳩川改修事業 (河川課)	88,530	
8	道保川公園用地購入事業 (公園課)	245,870	
9	勝坂遺跡公園用地購入事業 (公園課)	415,210	
10	子ども・若者未来基金積立金 (こども・若者政策課)	19,720	子どもの貧困対策、学力保障などの取組のほか、子育て支援や若者の自立支援などを長期的・安定的に進めるための財源として、市民の方からの寄附金を子ども・若者未来基金へ積立てるもの
11	公共施設保全等基金積立金 (財務課)	400,000	公共施設の保全・活用を図る事業の財源として、公共施設保全等基金へ積立てを行うもの
12	産業集積促進基金積立金 (産業政策課)	470,000	産業集積促進条例に基づく施設整備等奨励金の財源として、産業集積促進基金へ積立てを行うもの
13	市街地整備基金積立金 (都市整備課)	500,000	土地区画整理事業等の市街地整備事業の財源として、市街地整備基金へ積立てを行うもの
14	学校施設整備基金積立金 (学校施設課)	200,000	学校施設を整備する事業の財源として、学校施設整備基金へ積立てを行うもの

* 継続費の補正

【事業の進捗に伴う総事業費等の変更】

1 麻溝まちづくりセンター・公民館 移転整備事業 (生涯学習課)	総額	913,573千円	700,090千円
	期間	平成29年度から平成30年度まで(変更なし)	
	内容	事業費の減額、年割額の変更	

* 繰越明許費の設定(12件)

1	農業振興地域整備計画改定事業 (農政課)	繰越額	5,400	神奈川県等の関係機関との協議に日時を要したこと等により、年度内の完了が困難となったもの
2	一般事務費(水産業強化支援事業負担金) (農政課)	繰越額	4,182	神奈川県内水面漁協連合会による工事の入札不調に伴い、年度内の負担金の支払が困難となったもの
3	道路改良事業(市道相原76号道路改良事業ほか3) (道路整備課、津久井土木事務所)	繰越額	376,586	地権者との協議等に日時を要したため、年度内の完了が困難となったもの
4	道路維持補修費(路面復旧負担金) (中央土木事務所)	繰越額	7,001	下水道事業者による工事が年度内に完了しない見込みになったことに伴い、年度内の路面復旧費負担金の支払が困難となったもの

5 狭あい道路等整備事業(市道上矢部23号舗装新設事業) (中央土木事務所) 繰越額 13,573	地権者との協議等に日時を要したため、年度内の完了が困難となったもの
6 麻溝台・新磯野第一整備地区土地区画整理事業 (麻溝台・新磯野地区整備事務所) 繰越額 37,000	地権者との協議等に日時を要したため、年度内の完了が困難となったもの
7 都市計画道路整備事業(県道52号(相模原町田)道路改良事業ほか2) (道路整備課) 繰越額 1,698,859	地権者との協議等に日時を要したため、年度内の完了が困難となったもの
8 公園施設長寿命化実施事業 (公園課) 繰越額 31,510	淵野辺公園大型遊具の更新に当たり、公園利用者や近隣団体との協議に日時を要したこと等により、年度内の完了が困難となったもの
9 スポーツ・レクリエーションゾーン整備事業 (公園課) 繰越額 159,466	給排水工事等の入札不調等により、年度内の完了が困難となったもの

国民健康保険事業特別会計(事業勘定)

総額 832,000千円

* 歳出予算

主な内容

1 国庫支出金返納金	832,000	国庫支出金の精算に伴う返納金を増額するもの
------------	---------	-----------------------

介護保険事業特別会計

総額 18,000千円

* 歳出予算

主な内容

1 一般事務費	2,000	執行残額について整理するもの
2 賦課徴収事務費	7,100	
3 介護認定審査会経費	3,500	
4 要介護認定事務費	5,400	

麻溝台・新磯野第一整備地区土地区画整理事業特別会計

総額 30,000千円

* 歳入予算

主な内容

1 国庫支出金	13,000	土地区画整理事業費補助金	13,000
2 市債	17,000	公共事業等債	17,000

* 歳出予算

1 土地区画整理事業費	30,000	国庫補助金の交付決定額に合わせ予算額を減額するもの
-------------	--------	---------------------------

* 繰越明許費の設定

1 土地区画整理事業費	繰越額 1,519,044	関係機関等との協議に日時を要したため、年度内の完了が困難となったもの
-------------	---------------	------------------------------------

公共用地先行取得事業特別会計

総額 138,000千円

* 歳入予算		主 な 内 容	
1 財産収入	138,000	公共用地売却収入	138,000
* 歳出予算			
1 公債費	138,000	公債管理特別会計繰出金	138,000
* 繰越明許費の設定			
1 道路用地取得事業費(都市計画道路橋本相原線)	繰越額 11,750	支障物件の除却に日時を要したため、年度内の完了が困難となったもの	

公債管理特別会計

総額 138,000千円

* 歳入予算		主 な 内 容	
1 繰入金	138,000	公共用地先行取得事業特別会計繰入金	138,000
* 歳出予算			
1 公債費	138,000	減債基金積立金	138,000

下水道事業会計

総額 243,038千円

* 支出予算		主 な 内 容	
1 公共下水道事業費用	1,313	下水道用地売却損	1,313
2 公共下水道資本的支出	241,725	国の平成30年度補正予算による社会資本整備総合交付金を活用し、浸水対策事業及び耐震化事業を前倒しして行うもの	1,625,300
		執行残額について整理するもの	1,383,575

* 継続費の補正

【国補正予算に対応するための継続費設定及び年割額の変更等】

1 境川第28バイパス雨水幹線整備事業	総 額	5,124,000千円(変更なし)
	期 間	平成29年度から平成33年度まで(変更なし)
	内 容	国補正予算に対応するため年割額の変更
2 管渠耐震化事業(平成30年度設定分)	総 額	2,224,100千円(新規設定)
	期 間	平成30年度から平成32年度まで(新規設定)
	内 容	国補正予算に対応するため新規設定